

県北浄化センターの被災について

国見町徳江地内にある県北浄化センターは、台風19号降雨による滝川の決壊により水没し、10月13日より機能不全となり従来の下水処理ができない状況にあります。県北浄化センター周辺の皆様や下水道を利用している皆様には大変ご心配をおかけしております。

現在、復旧に向けて全力で取り組んでいるところですが、完全に復旧するまでには2～3年程度かかる見込みです。この間、段階的に下水処理の質を上げながら復旧工事を進めていく予定です。

皆様には県北浄化センターの機能が回復するまでの間、普段以上に節水を心がけるなど、生活排水の抑制にご協力をお願いいたします。

なお、県北浄化センターの現状と今後の対応については以下のとおりです。

(1) 現状（経緯）

- ・ 緊急措置として塩素消毒による放流処理を開始しました。（10/15）
- ・ 既存の水処理施設を利用した汚水の応急処理（沈殿＋塩素消毒）を一部開始しました。（10/25）

(2) 今後の対応

- ・ さらに下水処理の質を上げるため、[沈殿＋生物処理^{※1}＋塩素消毒]ができるよう対策を進めます。
- ・ 本復旧（最初沈殿池⇒反応タンク⇒最終沈殿池）に向け、準備を進めます。

※1 生物処理：微生物を利用して下水中の汚れを取ることで

場内のマンホールから既存の水処理施設への
仮設ポンプによる揚水状況（10/24）



10月13日の水没状況

